

[第 16 回一斉清掃結果]

清掃日和の中、46会員及び6団体613名が参加し

横浜の町並みを清掃しました!

秋も深まり、暑くもなく寒くもなく、清掃日和となった 10 月 13 日(土) 8 時 45 分より、当会会員及び地域商店街や小学校の親子などの参加も頂き、西 9 コース、中 12 コース、計 21 コースを 47 会員 6 団体 613 名が参加し第 16 回一斉清掃が開催されました。

午前 8 時には事業企画委員の方々が JR 桜木町駅前広場に集合、会場受付や参加者に配布するユニホームやトング、手袋、ゴミ袋を参加会員ごとに用意しスタンバイ。

8 時過ぎには参加者が続々と集まり大きな駅前広場の半分を埋め尽くしました。

定刻の 8 時 45 分、森優子事業企画委員(写真右下)の開会の挨拶で始まり、鈴木一男会長(右上)より、休日にも関わらず多数の参加頂いたことにお礼を述べ、今回はみなとみらい本町小学校の親と生徒の方々に参加頂くなど、一斉清掃も会を重ねることに充実していること、今日も安全に楽しく清掃をして頂きたいと述べられました。引き続き、森優子事業企画委員より、本日の参加人数、参加団体等の報告がされ、本日、みなとみらい本町小学校につきましては、子どもの学習活動の一環として、生徒 19 名、先生、保護者の方 17 名計 36 名の方々に参加頂いていること、清掃を行う上での留意点ですが、まず安全を最優先にお願い致します。参加者も多く手違いもあるかも知れませんが、運営側もボランティアですので、全員で協力、助け合いながらリーダー、サブリーダーの方々を中心に支え合いながら和気藹々楽しく清掃して頂きたい。と述べ開会式は短いほうが喜ばれるとあって 15 分で終了、全員の記念撮影を行なった後に、各班に分かれてコースリーダーによるミーティングが行なわれ、各コースにコースに出発しましたが、スタート地点の桜木町駅前広場は、当会のユニホームのブルー 1 色で埋め尽くされ、一斉に動き出す光景を通り過ぎる人々は何が行なわれているのかと興味を示す方もおられました。



天気も曇り空とあって暑くもなく、港町横浜の町並みを清掃し、西コースは JR 横浜駅東口広場を、中コースは関内大通公園石の広場を目指して清掃を行いました。

早い班は、10 時半ばを過ぎた頃には到着し始め、ゴール地点に皆さんが回収したゴミを持ちながら到着、分別したゴミ

を

前に、各班ごとに記念撮影を行ない、タカナシ乳業(株)提供のカフェオレ、イチゴオレ、お子様には(株)ありあけよりハーバーがお土産として提供頂き、皆さん喉を潤しながら「お疲れ様」と声を掛け合いながら解散されました。

回収されたゴミは、横浜市資源循環局西区役所及び中区役所のトラックがゴール地点に各2台用意され回収頂きました。

神奈川新聞及びタウンニュースの取材を受けましたが、今回は、みなとみらい本町小学校の生徒と親36名が学習活動の一環として参加頂き、新たな連携となりました。今回連携頂きました団体は、JR東日本旅客鉄道株式会社、伊勢佐木町1. 2丁目商店街振興組合、馬車道商店街協同組合、関内まちづくり振興会、神奈川大学ボランティア支援室、みなとみらい本町小学校となり、年々、連携も強化されつつあります。

今回も、(株)タカナシ乳業及び(株)ありあけに協賛いただきありがとうございました。











